

ダウン症（ダウン症候群）とは

染色体の突然変異によって起こり、通常、21番目の染色体が1本多くなっていることから「21トリソミー」とも呼ばれます。

ダウン症の特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがあります。発達の道筋は通常の場合とほぼ同じですが、全体的にゆっくり発達します。心疾患などの合併症を伴うことも多いのですが、医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が普通に学校生活や社会生活を送っています。

日本ダウン症協会（JDS）

日本ダウン症協会（JDS）は、ダウン症のあるお子さんを持つ人たちと、ダウン症のある人の支援をしてくれる方々を中心にした会員組織です。全国に現在、52の支部・準支部があり、約5100名の会員がいます。

◆JDSの活動としては、以下のものがあげられます

- ①普及啓発活動・・・セミナーの開催、ダウン症とダウン症のある人についての各種啓発活動。
- ②情報提供活動・・・ニュースレター（JDS ニュース）、ミニブック、ダウン症のあるお子さんを持つ方のための子育て手帳「+Happy しあわせのたね」、その他パンフレットやリーフレットなどの制作・発行及び配布・販売。
- ③相談支援活動・・・ダウン症のある人に関するさまざまな相談を受けています。JDSではダウン症のあるお子さんを育てた親御さんたちに相談員を委嘱し、研修活動も行っています。相談員は、月～金の午前10時半～午後3時に毎日、1名がJDSの事務所で電話相談に待機しているほか、ほぼ全部の都道府県に委嘱相談員がおり、ピア・カウンセリングに応じています。
- ④調査研究活動・・・他団体や学会などと連携し、国や自治体に障害者のための政策提言を行うほか、専門家や研究者によるダウン症についての調査・研究への協力、マスメディア・学生らの取材対応などにより、ダウン症についての正しい知識の普及に協力しています。また、2017年より隔年で日本ダウン症会議を開催。2021年も11月に開催予定です。

公益財団法人日本ダウン症協会（JDS）

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5F

TEL: 03-6907-1824 / FAX: 03-6907-1825

Email: info@jdss.or.jp ホームページ: <http://www.jdss.or.jp/>

つながる

専門家と当事者が「つながる」。
当事者と社会が「つながる」。
当事者同士が「つながる」。



第3回 **日本ダウン症会議**

第3回 **日本ダウン症学会学術集会**

第44回 **日本小児遺伝学会学術集会**

2021年**11月12日(金)～11月14日(日)**

※初日は小児遺伝医師対象、2日目以降は合同プログラム

第3回日本ダウン症会議、第3回日本ダウン症学会学術集会
大会長

大橋博文 (埼玉県立小児医療センター遺伝科・部長)

第44回日本小児遺伝学会学術集会
大会長

山本俊至 (東京女子医科大学大学院学術研究科・教授)

大正大学

東京都豊島区西巢鴨3-20-1

リアル参加とオンライン参加のハイブリッド方式で開催予定

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により変更となる可能性もございます。

※初日(11月12日 金曜日)は大正大学での実施はありません。

■主 催：公益財団法人日本ダウン症協会 / 日本ダウン症学会 / 日本小児遺伝学会

■お問い合わせ：公益財団法人日本ダウン症協会 東京都豊島区南大塚3-43-11 TEL.03-6907-1824 FAX.03-6907-1825